

夢と希望の絆^わ

岡崎夢叶ほか宮農生による作詞

小林 康浩 補作詞

1.

この青い大地は 広い空の下で

生命を育て 生命をつなぐ

青春のこの道を

ひたむきに歩けば

友の笑顔が

光のように

未来を 照らす

今私は登る 明日への階段を

自然に包まれながら

みんな同じ想いで 信じる心を 忘れずに

明日へ 届け

(語り)

頭上に広がる 蒼き空、

地平に広がる 大地のめぐみ。

私たちは、生命を学び 生命を敬う。

私たちは、生命をいただき、生命をつなぐ。

感謝の気持ち 忘れずに

空を仰いで 今日も歩む。

残された私たちに

できることはなんだろう。

2.

この青い海は 星の空の下で
すべてを奪い すべてを消した

あの友の魂は

あの友の時間は

どこへ行ったのか

離ればなれ

ただ 広い地で

今私は歩む 悲しみを胸に

悪夢に傷つきながら

みんな同じ想いで あの日のことを 忘れずに

今を 生きる

(語り)

自然は私たちに恵みを与えてくれる。

しかし、その自然が牙をむいたとき、

当たり前の日々は、引き裂かれてしまった。

星の光だけだった あの夜、

分けあったおかゆのおいしかったこと。

残された私たちに

できることはなんだろう。

3.

この輝く生命は 澄すんんだ青空の下で

記憶を刻み 記憶に残す

生きることの喜び

助け合う喜び

生命いのちの儂はかなさを

夢と希望を

次の 世代へ

今私は見つめる 希望の光を

自然に愛されながら

みんな同じ想いで 母なる山を 海を 大地を

明日へ…明日へ…

(語り)

私たちはあの日を忘れない。

星の光だけだったあの夜。

励まし合い

あたたかく強い絆で むすばれていったこと。

唄を口ずさみ 次の世代に伝える。

残された私たちに

できることはなんだろう。